

2018年7月豪雨災害調査団報告会

～西日本豪雨災害に学ぶ災害につよい地域づくり～

日時：2019年6月30日（日） [開場] 12:30 [開会] 13:00-16:50

場所：岡山大学 理学部 21 講義室

岡山県岡山市北区津島中3丁目1-番1号

定員：150名（定員に達し次第締め切りさせていただきます）

参加費：無料 CPD:3.4

資料：講演資料 1,000円

調査団報告書 4,000円（参加者に会員価格で販売、非会員 5,000円）

このたび、一般社団法人日本応用地質学会では、平成30年7月に発生した西日本豪雨災害の調査報告会を開催致します。自然と社会のかかわりの中で応用地質学を研究する我々にとって、防災・安全・安心のための「災害につよい地域づくり」を、災害から1年を経て皆様と共に考える意義ある機会と考えています。是非とも多くの方々のご参加をお待ちしております。

事前申し込み：必要（平成31年6月10日締切）

申し込みは日本応用地質学会事務局（Fax: 03-3259-8233、E-mail: office@jseg.or.jp）まで、メールか Fax でお申し込みください。（プログラム、申し込み用紙は裏面をごらん下さい）

主催：一般社団法人 日本応用地質学会

共催：日本応用地質学会中国四国支部 日本応用地質学会災害地質研究部会

後援：国土交通省中国地方整備局、農林水産省中国四国農政局、岡山県、岡山市、
日本地すべり学会 地盤工学会中国支部 建設コンサルタント協会中国支部
岡山県測量設計業協会 中国地質調査業協会岡山県支部

協賛：中国地質調査業協会 四国地質調査業協会

2018年7月豪雨災害調査団報告会

～西日本豪雨災害に学ぶ災害につよい地域づくり～

開場・受付開始 12:30 ～ 総合司会 木村隆行(エイト日本技術開発)
開会挨拶 13:00 ～ 13:05 調査団長 鈴木茂之(岡山大学)

第1部 講演 13:05 ～ 16:00 各15分 途中休憩10分

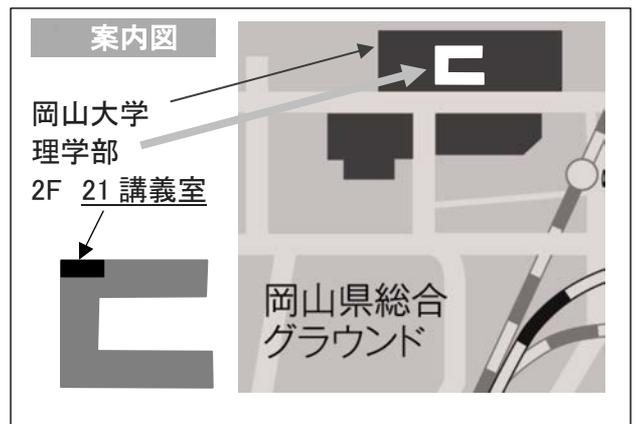
- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 災害概要(気象と広域被害特性) | 下村博之(パスコ) |
| 2. 山口県の土砂災害 | 太田岳洋(山口大学) |
| 3. 広島県での流紋岩地域における土石流の発生事例 | 曾我部淳(中電技術コンサルタント) |
| 4. 岡山県での西日本豪雨における風化率と斜面崩壊形態の相関 | 木村隆行(エイト日本技術開発) |
| 5. 岡山県での洪水災害 | 向山栄(国際航業) |
| 6. 愛媛県宇和島のローモントイトと斜面崩壊 | 松澤真(パシフィックコンサルタンツ) |
| 7. 高知県大豊町で発生した斜面崩壊 | 西山賢一(徳島大学) |
| 8. 関西地域における豪雨災害報告 | 北田奈緒子(地域地盤環境件研究所) |
| 9. 愛媛県西部における砂防・治山施設の被災状況 | 塩見哲也(ニュージェック) |
| 10. 香川県における避難指示発令時の住民避難行動 | 野々村敦子(香川大学) |
| 11. 山麓を造成した団地の防災ー山津波(土石流)からどう逃げるか | 横山俊治(荒谷建設コンサルタント) |

第2部 パネルディスカッション 16:15 ～ 16:55 座長:調査副団長 稲垣秀輝(環境地質)

閉会挨拶 16:55 ～ 17:00 調査団幹事長 西村智博(国際航業)

2018年7月豪雨災害調査団報告会 参加申込書

日時:平成31年6月30日(日) 13:00-17:00
会場:岡山大学 理学部 2F 21 講義室
岡山県岡山市北区津島中3丁目1番1号



申込先(一社)日本応用地質学会事務局
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-14
お茶の水桜井ビル7F
TEL:03-3259-8232 FAX:03-3259-8233
E-mail: office@jseg.or.jp

■企業名/団体名	
■TEL	■E-mail (代表者)
■参加者氏名	■参加者氏名

申し込み締切りは6月10日(火)ですが、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、お早めに申し込み下さい。